資料２－１

第１回「京都水道グランドデザイン」検討委員会

「京都水道グランドデザイン」策定について

平成28年10月25日（火）
京都府環境部公営企画課

水道の課題

「グランドデザイン」策定の趣旨・目的

- 府内全域の水道事業の基盤強化、安定化に向けた方策の検討

- 水道事業の厳しい現状認識（自治体関係者、一般府民）
  →「グランドデザイン」を対外的に公表

新水道ビジョン
（平成25年3月　厚生労働省策定）

水道の理想像

１　持　続　→ 水道サービスの持続性は確保されているか

２　安　全　→ 安全な水の供給は保証されているか

３　強　靭　→ 危機管理への対応は徹底されているか

府が特に力を入れたいこと（検討課題）

1. 広域的な連携

（事業の効率化による経営基盤強化）

２. 施設の耐震化、老朽化対策

３. 料金のあり方（経営計画）

４. 人材育成、技術継承

５. 危機管理

６. 水質管理

議論の進め方

【広域的な連携】

・全市町村が圏域単位で検討（丹後、中丹、南丹、南部）

・圏域ごとの実情にあわせて連携の取組やロードマップを設定

（例） ①資機材の共同購入 → ②検針等の共同化 → ③施設の一体管理 → ④施設の共同化・共有化 → ⑤事業統合・経営統合

時期	平成28	平成31 ～	平成36 ～	平成41～	平成51～
目標設定		①共同購入 ②検針等共同化	③一体管理 ④共同化・共有化	⑤事業統合 経営統合	

議論の進め方

【その他の課題】

・検討項目ごとに4～5市町村で検討グループを設置

（市町村意向調査結果を踏まえグループ分け）

（検討項目例）

・ 施設更新、耐震化　　　・人材育成、技術の継承

・ 危機管理　　　・水質の安定　　等

検討グループ（検討項目）ごとの議論

↓

・ グランドデザイン（第6章「現状分析と評価、課題抽出」第7章「将来目標の設定とその実現方策」）の記載に反映

・ 各検討グループで取りまとめた具体的な記載案について本委員会にて議論

策定に向けたスケジュール

- 策定期間
  - ■平成28～29年度（2ヵ年）
  - →年3回程度の委員会開催予定
  - （実態把握のため、ヒアリングや現場視察を実施予定）
- 公表
  - ■平成30年度
    - ・30年度当初からパブリックコメントの募集
    - ・その後、府議会報告等を経て公表